



福山市立駅家西小学校

学校だより

第3号

2025年(令和7年)6月24日

●学びあう子

●支えあう子

●やり抜く子

異学年交流 縦割り遊び

今年度も駅家西小学校ではたてわり班を編成し、異学年の交流を深めています。まず、たてわり集会を行い、顔合わせを行いました。20日(金)には、6年生を中心に縦割り班で交流しました。ドッチボールやおにごっこを運動場でしたり、教室で椅子取りゲームをしたりして遊びました。高学年は低学年を気遣う場面があったり、水分補給などの体調管理もしながら行動している姿もあって頼もしく感じました。

7月からは縦割り掃除も始まります。低学年は掃除のやり方も高学年の姿を見て学びます。この縦割り班を通して、こどもたちの主体性を高め、人を思いやる心など、人として多くの学びをめざします。



誰よりも遠くへ！紙飛行機大会 ～民生児童委員さんとの交流～



6月13日、民生児童委員さんが23名来てくださり、1年生対象に紙飛行機大会を開いてくださいました。これまで作ったことや飛ばしたことがない子もいて、楽しみにしていた子がたくさんいました。民生児童委員さんは「イカ飛行機」の折り方を丁寧に優しく教えてくださいました。それぞれ2つずつ作り、飛ばす練習をし、一番気に入った飛行機を使って、とんだ距離を競い合いました。上位3名にはメダルも贈られ、大変盛り上がった2時間でした。ありがとうございました。

大切な命を守るための避難訓練

駅家西小学校では、年間3回「不審者対応」「地震・洪水」「火災」について避難訓練を行っています。

第1回目の避難訓練は、6月6日、不審者対応の訓練を行いました。福山北警察の署員の方に来ていただき、不審者役をお願いし、一部の職員が不審者に対応し、警察と連携し、身柄を確保する訓練を行いました。不審者が学校にやってきたことを無線で各教室に知らされると、教室のドアや窓やカーテンを素早く閉め、鍵を閉め、不審者が入ってこないように子どもたちは静かにしていました。

避難訓練後、不審者役の警察の方に「子どもたちが真剣に訓練に取り組んでいた。先生たちも対応が早く、よい声のかけ方ができていた。」と褒めていただきました。

事後の体育館での全体指導では、不審者に会った時には「いかのおすし」を守り、自分の命を大切にしてほしいと話をしていただき、学ぶことができました。校長先生の話も真剣に聞いており、自分の命を自分で守るためにできることはなにか、考えることができました。



おさない はしらない



しゃべらない もどらない



やはり本物はちがう！社会見学

6年生の二子塚古墳見学に続き、2～5年生も校外へ社会見学に行ってきました。そこでは、“本物”を見たり実際に感じたりすることで、教室の中だけではできない学びがあります。子どもたちの知識や理解が深まるだけでなく、好奇心や探究心など目に見えない力も身に付いていきます。



2年生 篠原テキスタイル

3年生 福山地方卸売市場

4年生 福山美術館

5年生 広島平和記念公園

お願い！注目！

○教育委員会より“すぐーる”で「生活習慣に関するアンケート調査のお願い」の通知がきています。趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

「こころの相談室(体罰・セクシャルハラスメント・いじめ防止相談窓口)」 場所:保健室・会議室・職員室 担当者:内野・西本・前田・松谷